

## テクニカルデータシート

# シーカ® スタビライザー 708

気泡混合処理土・エアミルク・エアモルタル・気泡コンクリート用起泡剤

### 概要

シーカ® スタビライザー 708 [Sika® Stabilizer-708] は、起泡効果ならびに連行した気泡の安定性に極めて優れた起泡剤です。気泡の安定性が得にくい気泡混合処理土の場合でも、シーカ スタビライザー 708 を適量用いますと微細で安定した気泡が作れるほか、他の特殊材料等を使用した場合においても、極めて優れたエアミルク、エアモルタル、気泡コンクリートを経済的に製造することができます。

### 特長

1. 気泡の連行及び安定性が得にくい浚渫土砂等を利用した気泡混合処理土や、エアミルクあるいは他の特殊材料等を使用する場合でも優れた性能を発揮します。
2. プラスティシティーを改善し、材料分離を抑制します。
3. ブリーディングを低減し、あわせて沈下を抑制します。
4. 空気の流れにくい海水で希釈した場合、または練混ぜ水に海水を用いる場合でも、優れた気泡の安定性と流動性が得られます。
5. 高温時においても優れた起泡性及び気泡の安定性と流動性が得られます。
6. 肌面がきれいで、かつ軽量、断熱、保冷、吸音などの特性に優れた硬化体が得られます。

### 用途

- 新設岸壁・護岸背後の裏込め・埋立材料
- トンネルの坑口、道路の拡幅等の各種軽量盛土
- トンネルの裏込め・傾斜地盤土・軟弱地盤対策等
- 廃止管等の各種空洞の充填
- きれいな肌面が要求される断熱材・ALC 板等
- 屋上スラブ・防水押さえと嵩上げ
- デッキプレート防水下地、土間打ち
- その他 エアミルク・エアモルタル・気泡コンクリート工事全般

### 主成分および物性

主成分	外 観	密 度 (g/cm <sup>3</sup> , 20℃)	pH
アニオン系界面活性剤と グリコール類の複合体	黄色透明液体	1.00 ～ 1.04	6 ～ 9

※原料として塩化物イオンは含んでおりません。

### 使用量

#### ■ プレフォーム方式の場合

シーカ スタビライザー 708 の使用量は、目標空気量から決定してください。(配合例参照)

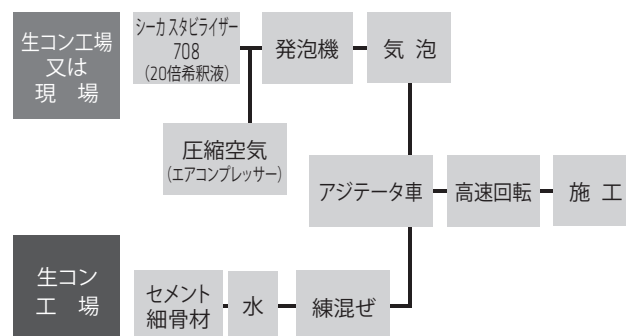
#### ■ ミックスフォーム方式の場合

シーカ スタビライザー 708 の標準的な使用量の範囲は、セメント質量に対して 0.1～2.0% ですが、使用材料、温度、配合、及び練混ぜ方法等の条件によって変わりますので、試し練りにより定めてください。ただし、連行できる空気量の上限はモルタルで 30% 程度です。

## 使用方法例

### ■ プレフォーム方式の場合

1. シーカ スタビライザー 708は通常20～25倍に希釈してご使用ください。
2. 発泡倍率（泡の容積／希釈液の容積）は、通常25倍程度になるよう、空気量、希釈液量を調整してください。
3. 発泡させた気泡とモルタルやコンクリートとの混合は、連続練りミキサを用いるか、アジテータ車に直接投入し、よく混合してからポンプ車等で打設してください。
4. 発泡機、その他詳細は当社セールスマンに相談してください。



## 配合例（プレフォーム方式）

### ■ 軽量混合処理土の配合例

目標密度 (g/cm <sup>3</sup> )	質量配合 (kg/m <sup>3</sup> )					容積配合 (ℓ/m <sup>3</sup> )					
	乾燥土	水 (海水)	セメント*	気泡材料 希釈液	合計	乾燥土	水 (海水)	セメント*	気泡		合計
									空気	希釈液	
1.100	184.8	850.7	60	4.498	1100	67.0	825.9	19.7	82.9	4.4	1000
0.800	112.5	599.2	70	18.252	800	40.8	581.8	23.0	336.7	17.7	1000

\*セメント：高炉セメントB種

[材料条件] セメント密度：3.04g/cm<sup>3</sup>、土粒子密度：2.758g/cm<sup>3</sup>、海水密度：1.03g/cm<sup>3</sup>、起泡剤密度：1.02g/cm<sup>3</sup>、希釈倍率：20倍、発泡倍率：20倍

### ■ 気泡混合軽量土の試験結果例

目標 圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	砂セメント比 S/C	空気量 (%)	水セメント比 W/C (%)	単位量 (kg/m <sup>3</sup> )						単位容積 質量 (kg/m <sup>3</sup> )	圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )
				セメント C	砂 S	気泡剤 ①	希釈水 ②	練混ぜ水 ③	水量W ①+②+③		
1.5	0	60	74	375	0	1.28	23.84	252.88	278	653	1.62
1.0	3	47	104	210	643	1.00	18.63	198.37	218	1071	1.23
1.5	3	42	84	250	765	0.89	16.58	192.53	210	1225	1.70

\*セメント：高炉セメントB種

[材料条件] セメント密度：3.05g/cm<sup>3</sup>、土粒子密度：2.643g/cm<sup>3</sup>、水密度：1.00g/cm<sup>3</sup>、起泡剤密度：1.02g/cm<sup>3</sup>、希釈倍率：20倍、発泡倍率：25倍

## 使用及び取り扱い上の注意

1. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
2. 万一吸入した場合は、速やかに新鮮な空気のある場所に移し、水又は温水でうがいをさせ、専門医の診察を受けてください。
3. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
5. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください。（凍結温度：-3℃）
7. 凍結した場合は、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
8. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート（SDS）をお読みください。

## 荷姿

18kg缶

### 規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご注意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

### 免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責事項が適用されることがあります。上記免責事項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・パルにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。

シーカ・ジャパン株式会社

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー 7F

Phone: 03-6434-7291

jpn.sika.com

2025.05.ver.2

BUILDING TRUST

